|  |
| --- |
| **第72回日本学校農業クラブ全国大会**  **令和３年度**  **兵　庫　大　会**  **実施大綱（素案）**  **付　全国農業高等学校長協会：第146回全国理事会**  **第141回総年会並びに令和３年度秋季研究協議会**  **開催要項（案）**  第72回日本学校農業クラブ全国大会事務局 |

**趣1意1書**

　日本学校農業クラブ連盟（ＦＦＪ：Future Farmers of Japan）は、全国47都道府県の農業教育を主とする学科等で学ぶ全ての生徒と関係教職員を組織して昭和25年11月に結成され、日本および世界の農業や環境の発展に主体的に関わり活躍する有為な人材の育成を目的として活動してまいりました。その令和３年度の年次大会である「第72回日本学校農業クラブ全国大会」は、近畿学校農業クラブ連盟の協力のもと、兵庫県学校農業クラブ連盟が企画・運営の主務を担当し、兵庫県・神戸市を中心に開催いたすこととなりました。

　兵庫県は、日本海から瀬戸内海を経て太平洋を望み、地形と気候は変化に富んでいます。古くから摂津・播磨・但馬・丹波、そして国生み伝説の舞台である淡路という５つの国として栄え、今日もそれぞれが独自のすばらしい地域文化を有しています。世界に誇る「神戸ビーフ」や日本全国の黒毛和牛の素牛である「但馬牛」、兵庫県で作出され国内の代表的な酒米となった「山田錦」、品質は日本一との呼び声高い「淡路タマネギ」、山間の朝霧の中で育まれる「ヤマノイモ」や「丹波黒」のような特産品とともに、全国唯一の「森林大学校」が置かれる宍粟市を中心とした林業など、魅力溢れる産業が営まれ、今後の更なるグローバル化に向けて伝統と調和したブランドづくり等の取り組みを行っております。特に、但馬地域で普及が広がる「コウノトリ育む農法」はコウノトリの野生復帰を支え、今では100羽を超えるコウノトリの命が育まれています。

そして神戸市は1000万ドルの夜景で知られる国際都市であるとともに、背後の六甲山から吹き降ろす六甲おろしが支えてきた日本酒造りは生産量日本一を誇ります。眼下に広がる神戸港は開港以来150余年、日本と世界各地をつなぎ、物資だけに留まらず多数の移民を送り出すことで世界の農業の発展に大きく貢献してきました。

本県は、今から約四半世紀前に発生したマグニチュード7.2の阪神淡路大震災(兵庫県南部地震)で、自然災害による未曾有の被害を体験しました。その際、全国・世界各地の大勢の皆様からの心温まる善意と献身的な協力を承ることで、今日の奇跡的な復興を成し遂げることができました。

私たち兵庫県の農業クラブ員約2700名は、このときの危機的な状況に手を差し伸べていただいた全国の皆様に、本大会を通じておもてなしの心をもって精一杯の「感謝と友情」をお伝えしたいと考えております。そして参加された全てのクラブ員がこれまで培った実力を遺憾なく発揮して切磋琢磨するとともに、積極的な交流を通じて未来に向けた新たな１歩を歩みだす機会とできるよう、一丸となって一所懸命に努力してまいります。

つきましては、本大会の趣旨を御理解いただき、関係の皆様の御指導・御支援をいただきたくお願い申しあげます。

令和元年５月

|  |  |
| --- | --- |
| 兵庫県学校農業クラブ連盟会長 | ○1○　○1○ |
| 兵庫県立農業高等学校　○○科３年 |
| 第72回日本学校農業クラブ全国大会事務局 | ○1○　○1○ |
| 兵庫大会生徒実行委員長 |
| 第72回日本学校農業クラブ全国大会事務局長 | 澤 井　正 志 |
| 兵庫県立農業高等学校長 |

Ⅰ　実施大綱（素案）

１　開 催 地 神戸市　 加古川市　 高砂市　 三田市　 丹波市

２　主　　催 日本学校農業クラブ連盟 全国農業高等学校長協会

日本学校農業クラブ近畿ブロック連盟 全国農業高等学校長協会近畿支部

兵庫県学校農業クラブ連盟 兵庫県立学校長協会農水産部会

３　共　　催 兵庫県教育委員会　 大阪府教育委員会　 京都府教育委員会　 滋賀県教育委員会

　　（予定） 奈良県教育委員会　 和歌山県教育委員会　会場市教育委員会

４　開催期日 令和３年10月26日（火）　　審査員打ち合わせ会、リハーサル等

令和３年10月27日（水）　　各種発表会・競技会、各種会議等

令和３年10月28日（木）　　大会式典等

　　　　　　　　（令和３年10月28日（木）午後～29日（金）午前

全国高等学校長協会総会・研究協議会）

５　大会内容・会場・担当校

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 大会内容 | 会場 | 担当校 |
| ① | プロジェクト発表会 | 丹波市立春日文化ホール  丹波市立春日住民センター  丹波市立春日体育センター | 兵庫県立氷上高等学校 |
| ② | 意見発表会 | 兵庫県立人と自然の博物館 | 兵庫県立有馬高等学校 |
| ③ | 平板測量競技会 | 高砂市総合運動公園 | 兵庫県立上郡高等学校 |
| ④ | 農業鑑定競技会 | 兵庫県立農業高等学校 | 兵庫県立農業高等学校 |
| ⑤ | クラブ員代表者会議 | 兵庫県立のじぎく会館 | 兵庫県立但馬農業高等学校 |
| ⑥ | 代議員会 | 神戸総合運動公園  （グリーンアリーナ神戸） | 兵庫県立篠山産業高等学校 |
| ⑦ | 大会式典・歓迎の集い | 兵庫県立播磨農業高等学校  兵庫県立農業高等学校  兵庫県立佐用高等学校  兵庫県立淡路高等学校 |
| 兵庫県の農業展  日連コーナー | 兵庫県立篠山東雲高等学校  兵庫県立山崎高等学校 |

６　参 加 者 日本学校農業クラブ員（生徒） 約3,700名

全国農業関係高等学校長・教職員 約1,000名

来賓・審査員・役員等 約 300名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（合計 約5,000名）

７　大会事務局 兵庫県立農業高等学校

　〒675-0101　　兵庫県加古川市平岡町新在家902-4

　Tel 079-424-3341　　　FAX 079-424-2995

大会事務局長　兵庫県立農業高等学校長　　澤井　正志

Ⅱ　大会内容

１　プロジェクト発表会

|  |  |
| --- | --- |
| Ⅰ類  生産・流通・経営 | １　農業生物の育成や生産性向上に関すること  ２　農業生産物の流通や消費に関すること  ３　農業の経営や経済活動に関すること |
| Ⅱ類  開発・保全・創造 | １　生産物の加工技術や商品に関すること  ２　国土や地球環境の保全・創造に関すること |
| Ⅲ類  ヒューマンサービス | １　動植物や地域資源の活用に関すること  ２　地域の食文化や伝統文化の継承に関すること |

２　意見発表会

|  |  |
| --- | --- |
| Ⅰ類  生産・流通・経営 | １　農業生物の育成や生産性向上に関する意見  ２　農業生産物の流通や消費に関する意見  ３　農業の経営や経済活動に関する意見 |
| Ⅱ類  開発・保全・創造 | １　生産物の加工技術や商品に関する意見  ２　国土や地球環境の保全・創造に関する意見 |
| Ⅲ類  ヒューマンサービス | １　動植物や地域資源の活用に関する意見  ２　地域の食文化や伝統文化の継承に関する意見 |

３　平板測量競技会

４　農業鑑定競技会

　　８分野：農業・園芸・畜産・食品・森林・農業土木・造園・生活

５　クラブ員代表者会議

６　代議員会

　　（１）理事会　　（２）秋季代議員会

７　大会式典

　　（１）主催者・来賓あいさつ　　（２）審査講評・成績発表

　　（３）歓迎の集い　　　　　　　（４）最優秀発表　意見発表会・プロジェクト発表会

　　（５）表彰　　　　　　　　　　（６）大会講評・大会旗引継

８　兵庫県の農業展・日連コーナー

９　全国大会周年記念企画

全国農業高等学校長協会

全国農業高等学校長協会：第146回全国理事会

第141回総会並びに令和３年度秋季研究協議会

開催要項（案）

１　主　催　　全国農業高等学校長協会

２　期　日　　令和３年10月28日（木）～29日（金）

　　　　　　　（第72回日本学校農業クラブ全国大会に引き続き開催）

３　会　場　　神戸市内

４　参加者　　全国農業高等学校長　約250名

５　日　程

|  |  |
| --- | --- |
| 10月28日（木） | 10月29日（金） |
| 全国理事会・総会  受付　　　　　　　　　　　14:00～14:30  理事会・総会　　　　　　　14:40～16:40  教育懇談会　　　　　　　　18:00～20:30 | 研究協議会  受付　　　　　　　　　　　08:30～09:00  研究協議会　　　　　　　　09:00～12:00 |